

ウィズ・ポストコロナ時代における老年学の役割と発揮 次なるステージに向けて

開催 2023年 13:00 会場
7月29日 土 15:30 **ZOOM** 定員 800名 + 動画配信

お申し込み

オンラインフォームあるいは左QRコードからお願いします。



締切

2023年

7月23日

URL: <https://forms.gle/obQCXwVQHwxUqTjk8>

お申込み後に締め切り日までに、URLをメールにてお送りします。
メールが届かない場合等、jp.carework@gmail.com にお問合せください。

総合司会 田高 悦子(北海道大学大学院保健科学研究院・教授)※
座長 荒井 秀典(国立長寿医療研究センター・理事長)※
安村 誠司(福島県立医科大学・理事兼副学長)※

委員長挨拶

住居 広士(県立広島大学大学院・特任教授)※

I 話題提供

古元 重和(厚生労働省老健局老人保健課長)

II シンポジスト

1) 臨床医学系学術の役割と発揮

コロナフレイル及び諸課題から次の時代へどう反映するか

飯島 勝矢(東京大学高齢社会総合研究機構長・未来ビジョン研究センター・教授)※

2) 健康・生活科学系学術の役割と発揮

フレイル・重症化予防に向けたプロアクティブ・ケア

～新たなサービス提供のフレームワーク～

森山 美知子(広島大学大学院医系科学研究科・教授)※

3) 社会政策系学術の役割と発揮

フレイル予防と介護保険サービスの近未来

須田 木綿子(東洋大学社会学部・教授)※

4) 建築工学系学術の役割と発揮

生活環境病予防に資する既存住宅の環境改善

伊香賀俊治(慶應義塾大学システムデザイン工学科・教授)※

閉会の辞

住居 広士(同上)※

日本学術会議(会員 ※・連携会員 ※)

主催：日本学術会議 健康・生活科学委員会：高齢者の健康分科会

臨床医学委員会：老化分科会

後援：日本老年学会 日本老年医学会 日本老年社会科学会 日本老年看護学会

日本建築学会 日本社会福祉学会 日本保健福祉学会 日本介護福祉学会 等予定